

(資料 3 別紙2) 令和 5 年度
農地台帳紐づけ（台帳修正等）の作業手順書

農業委員会様向け資料

令和 5 年 5 月 15 日版

目次

1. 本資料内の用語について	P.2
2. 農地台帳の手動紐づけの対応方針	P.5
3. 手動紐づけ作業手順	P.10
3-1. 「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」の入手.....	P.12
3-2. 「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」の確認.....	P.17
3-3. 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について.....	P.28
3-4-1. 農地台帳の地名・地番の修正内容（マッチングランク別）	P.36
3-4-2. 農地委員会サポートシステムでの作業手順	P.45
3-5. 修正作業完了後の報告	P.51
4. 地番図の提供について	P.58
5. お問い合わせ先	P.60
6. 参考情報	P.62

1. 本資料内の用語について

1. 本資料内の用語について 1/2

■紐づけ作業結果ファイル（位置情報付与結果ファイル）

農地台帳データについて、令和 4 年度の紐づけ（位置情報の付与）作業（機械紐づけ）の結果を記載したファイル（Excel 形式）。

農地台帳レコード（農地台帳 1 筆情報）ごとにマッチングランク（次頁参照）などが記載されている。

■地名地番リスト

令和 4 年度の紐づけ作業に使用した各種地図データの地名・地番のリスト（csv 形式）。

「紐づけ作業結果ファイル」で地名・地番が不一致となっている農地について、不一致の内容を確認するために使用。

なお、令和 4 紐づけ作業に使用した各種地図データのことを「**地番位置参照データ**」と呼ぶ。「地番位置参照データ」の種類は下記の通り。

地番図 ・登記所備付地図（地図XML）・農地ポリゴン※1 ・水土里情報※1 ・農地ピン※1 ・BMピン※2 ・履歴データ

※1 作業に利用できる地番位置参照データは関係機関からの提供データに限る

※2 BMピン：株式会社ゼンリンが整備する地番データを基に作成した、地番とその代表地点(緯度経度)のデータ

■紐づけ補正ツール

紐づけ結果を地図上で確認できるツール。 ※本ツールの利用は手動紐づけにおいて必須ではない。

■アドレスコードマスタ

紐づけ実施事業者が取り扱うもので、農業委員会は本手動紐づけ作業には使用しない。

「アドレスコード」とは、地名・地番の文字列をコード化したもの。大字や小字などの文字列とコードの対照表を総じて「アドレスコードマスタ」と呼ぶ。

大字名をコード化した「字マスタ」や、小字名をコード化した「小字等コード化マスタ」などがある。

大字や小字の表記ゆれは、「字マスタ」や「小字等コード化マスタ」への単語の追加によって解消できる。

例：大字名「霞ヶ関」（表記ゆれ）を正しい表記の「霞が関」と同じ字コードで字マスタに登録すれば、どちらの表記でも「霞が関」として紐づけ処理される。

1. 本資料内の用語について 2/2

■ マッチングランク

台帳データと地番位置参照データとの地番のマッチングによって判定された台帳レコード（台帳1筆情報）ごとの紐づけ（位置情報の付与）結果のこと。

A～E 5段階のランクで定義。「」（ダッシュ）付きのランクは、履歴データ※と一致した場合の判定結果。

今回の作業で地名・地番の修正等の作業が必要な農地は、マッチングランク A 以外、および農地ピン・BMピンでマッチングランク A の農地。※

※ピン情報には「紐づけ地図」として利用できる区画情報がないため、区画情報を持つ他の地番位置参照データ（登記所備付地図や地番図など）の地名・地番と紐づくように更新を行う必要がある）。

ランク	判定内容
A	地名・地番が完全一致した場合の判定結果（紐づけ完了）
B	地番の親番（赤字）まで一致した場合の判定結果（エラー-B） 例） 台帳データ：●●字坂道 1-2-1 地番位置参照データ： 登記所備付地図）●●字坂道 1-3
C	大字以降の文字列（小字など）（赤字）まで一致した（地番が不一致の）場合の判定結果（エラー-C） 例） 台帳データ：●●字坂道 1-2-1 地番位置参照データ： 地番図）●●字坂道 2
D	大字（赤字）まで一致した（小字が不一致または小字と地番が不一致）場合の判定結果（エラー-D） 例） 台帳データ：●●字坂道 1-2-1 地番位置参照データ：●●字大川 1-2-1
E	大字以前（大字または市町村名）が一致しなかった、または他市町村の農地の場合の判定結果（エラー-E） 例） 台帳データ：●●字福留 1-2（出作などの市町村外） 地番位置参照データ：該当なし 台帳データ：●●字坂道 1-2-1（大字に空白（スペース）を含めて登録されている） 地番位置参照データ：●●字坂道 1-2-1（大字に空白（スペース）がない）

※履歴データ

登記所備付地図 地番履歴データの情報をもとに各地番位置参照データの地番に対して分筆・合筆前後の地番に位置情報を付与した地番位置参照データ例）

台帳データ：●●字坂道 1-1

A' でマッチング

地番位置参照データ：
登記所備付地図）●●字坂道 1

■合筆

●●字坂道 1-1
●●字坂道 1-2

履歴データ

2. 農地台帳の手動紐づけの対応方針

2-1. 手動紐づけ作業の基本的な考え方

農地台帳は、原則として毎月、農地法等の法令業務に基づき更新され、さらに毎年、固定資産課税台帳・住民基本台帳と照合（農地法施行規則第102条）しているため、**「紐づけ地図」の作成のための地番の修正・更新作業は基本的には不要。**

ただし、紐づけ結果のアンマッチの原因としては、たとえば

- ① 農業委員会サポートシステム（以下、「サポートシステム」という。）では大字名・小字名の設定欄にスペース（余白）が含まれていたり、小字を設定せずに管理していたり、旧字体を外字登録して管理しているが代替文字を設定していない場合などがある。
- ② 一方で、不動産登記簿などの大字・小字はサポートシステムと表記が異なっていたり、一村通しで地番が振られている地域（小字なしでも地番を一意に特定できる地域）にも小字が記載されていたり、分合筆による枝番等が管理されていない場合などがある。
- ③ また、そもそもサポートシステムのデータが更新・最新化されていない場合もある。

以上から、各農業委員会においては、**サポートシステムの更新状況** および今回の **機械紐づけ結果** を確認し、作業時間も考慮して、最適な方法を選択し、場合によっては優先順位をつけて特定の地域のみ手動紐づけ作業（地名・地番の修正等）を行うなどの対応を検討する必要がある。

具体的には農業委員会は次の作業例を参考に作業等を行い、指定のWebフォームから期日まで（期限①：5月31日、期限②：6月16日）に紐づけ実施事業者に連絡する。

- 1) サポートシステムで管理している大字・小字のリストに紐づけ先の大字名・小字名を指定した「大字・小字の対照表ファイル」を作成し、指定のオンラインストレージにアップロード（農地台帳の大字名・小字名を修正・更新できない場合）
- 2) 農地台帳の地名・地番の修正または代替文字の設定を行う
 - ◆大字・小字、本番等地番の修正（大字・小字のスペース（余白）の削除等）
 - ◆外字（旧字体）の代替文字の設定
- 3) 農地台帳情報を最新化する
 - ◆再アップロード
 - ◆CSV一括更新による台帳の更新
 - ◆固定資産課税台帳・住民基本台帳との突合作業
- 4) 地番図データの提供（令和4年度に地番図を提供していない場合で地番図を使った紐づけを依頼したい場合）

2-2. 農地台帳の手動紐づけの対応方法（「台帳情報の最新化」以外の方法）

令和 5 年度の農地台帳の手動紐づけ作業の対応方法は、「台帳情報の最新化」以外では次の 4 種類。

大字名や小字名が不一致で、台帳の管理上それらの大字・小字を修正できない場合は「① アドレスコードマスタの参照範囲の拡充を依頼」（「大字・小字の対照表ファイル」の作成とアップロードを行い、紐づけ実施事業者が対応）を実施。修正すべき大字・小字や地番があれば、「② 農業委員会による農地台帳の地名・地番の修正等」を実施。他に農業委員会が対応可能な手段として「③ 地番位置参照データに地番図の追加を依頼」がある。

対応方法	実施主体	対応内容
① アドレスコードマスタの参照範囲の拡充を依頼 （「大字・小字の対照表ファイル」の作成とアップロード）	農業委員会 ↓ 紐づけ実施事業者	農業委員会が「大字・小字の対照表ファイル」を作成して、指定のオンラインストレージにアップロード。紐づけ実施事業者は「大字・小字の対照表ファイル」を使用してアドレスコードマスタ拡充の対応を行う。 例：異体字などの表記ゆれ、大字名・小字名に空白を含む場合など （詳細は「3-3. 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について」参照。） また、紐づけ実施事業者側でも令和 4 年度の紐づけ作業結果を分析し、アドレスコードマスタで対応可能なものはマスタの拡充を検討。（工数とスケジュールを考慮して、紐づけ率改善の効果が高いものから順に可能な範囲で対応。）
② 農業委員会による農地台帳の地名・地番の修正等	農業委員会	各農業委員会で「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」を参照し、農業委員会サポートシステム上の該当する農地の地名・地番を修正する、または外字の代替文字を設定する。 （詳細は「3. 紐づけ作業手順」参照。）
③ 地番位置参照データに地番図の追加を依頼（地番図を提供）	農業委員会 ↓ 紐づけ実施事業者	令和 4 年度の紐づけ実施の際に地番図を提供していない市町村が地番図による紐づけを依頼したい場合、農業委員会から紐づけ実施事業者に地番図データを提供。紐づけ実施事業者は地番図データを使用して機械紐づけ作業を行う。（詳細は「4. 地番図の提供について」参照。）
④ 紐づけロジックの変更で一括対応 ＜ 令和 5 年 9 月以降に対応予定＞	紐づけ実施事業者	アドレスコードマスタでは対応できず、農業委員会側で元台帳の更新を行えないケースのうち、紐づけ実施事業者が紐づけロジックのシステム改修で対応可能なものについて eMAFF地図開発/運用保守チームと連携して検討。 ※ リリース時期は 9 月以降を予定。 例：大字名や小字名に含まれる空白の自動削除、など

2-3. 台帳の地名・地番の修正等にあたって

■ 不一致（マッチングランク A' ～ E）の解消に向けた考え方

地図データが無い農地や出作農地（他市町村の農地）は必ず不一致となるため、不一致は多少なりとも発生すると考えられる。そのため、不一致件数を少なくするよう取り組むことが重要。

特に、不一致の件数が多い場合、台帳データと地図データで大字・小字の登録名が違うなどの根本的な原因が想定される。そのため、まずは「大字・小字の照合表の作成」を検討するなど、根本原因の解消を目指す。

また、多数の農地が存在する大字や小字の照合表から順に作成するなど、修正の効果が高いものや、利用状況調査の重点地区など、優先順位をつけて作業することも重要。

■ マッチングランク A' ～ E の確認の順番

紐づけ処理は地名・地番の左側の要素から順に行われるため（「都道府県 → 市町村 → 大字 → 小字 → 地番の本番 → 地番の枝番」の順に処理）、小字以降が一致していても大字の表記が異なっている場合はマッチングランクは E（大字または市町村名が不一致）となる。

このため、まずは台帳の大字の表記に問題がないか（異体字などによる表記ゆれや、文字化けの場合は外字に対する代替文字の設定に漏れがないか）を確認する。

■ 不一致のうち、マッチングランク D、E の件数が特に多い場合

大字・小字の表記などが異なるケースのため、大字を通称で管理しているなど台帳の大字名・小字名を更新できない場合は「大字・小字の対照表ファイル」の提出による一括対応を検討。誤記による不一致の場合は台帳の大字名・小字名を修正する。

■ 不一致のうち、マッチングランク B、C の件数が特に多い場合

地番が異なるケースのため、台帳が最新化されていなければ最新化を行う。

マッチングランク B、C で最新化されている場合は、内地番・仮地番で管理されているか、地図がない、もしくは地図が古いケースなどが想定されるため、基本的に対応不要。

■主な作業内容

想定 1： マッチングランク E またはマッチングランク D の場合（農業委員会サポートシステム上の大字・小字の表記が、地番図や登記所備付地図などの大字・小字の表記と異なる（異字体や外字））

対応① 「大字・小字コード表」を出力して「大字・小字の対照表ファイル」を作成し、紐づけ実施事業者に提出
（大字を通称で管理しているなど、農地台帳の大字・小字を修正できない場合）

対応② 「共通コード管理等」機能で大字・小字コードの修正を行う

対応③ 「共通コード管理等」機能で大字・小字コードを新規作成し、一括更新補正機能の「地番一括更新」を実施

対応④ 外字は「外字リスト」機能で代替文字を設定する

※ マッチングランクE：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」の大字または市町村名が一致しない

※ マッチングランクD：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が大字まで一致

想定 2： マッチングランク C またはマッチングランク B の場合（分合筆等、地番の本番以下が不一致となっている）

対応① 地番を更新・修正する

※ マッチングランクC：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が小字まで一致

※ マッチングランクB：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が地番の本番（親番）まで一致

想定 3： マッチングランク A のうち、紐づけ優先順位の低い農地ピン、BMピンと紐づいている（ピン情報は区画情報を持たないため「紐づけ地図」のデータがない）

農地ピンとBMピンは区画情報を持たないため、これらとマッチングランク A で紐づいている農地は「紐づけ地図」を利用できない。マッチングランク A のうち、農地ピンとBMピンに紐づいている農地は、区画情報を持つ他の地番位置参照データ（地番図や登記所備付地図など）との紐づけを検討。

地番図が未提供の場合は提供を検討し、地番図提供済みの場合は地番図の地名・地番と紐づくように可能な範囲で台帳の地名・地番を更新する。

※ マッチングランクA：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が一致

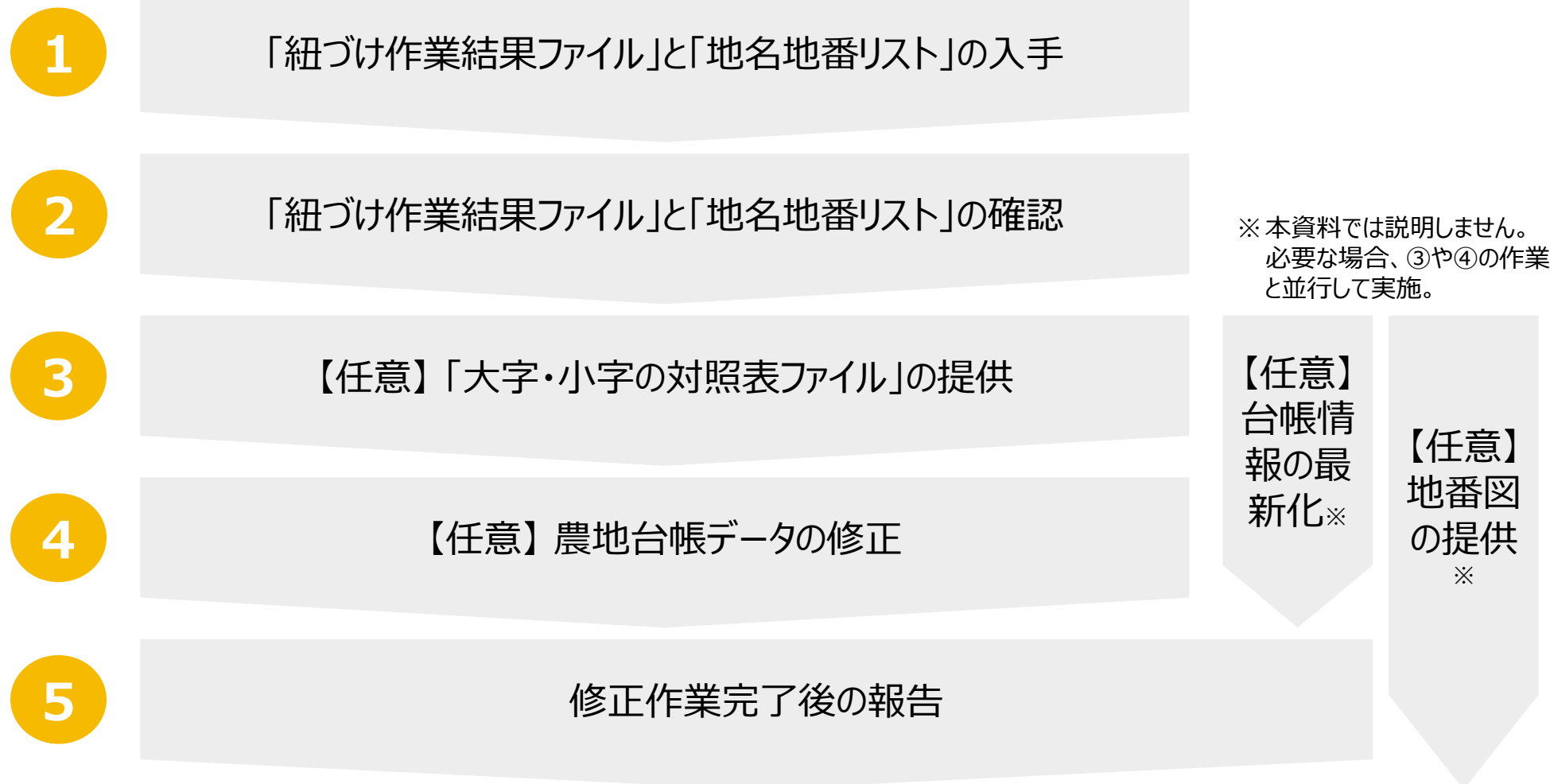
3. 手動紐づけ作業手順

3. 農業委員会が農地台帳データの修正等を行う際の作業の流れ

農業委員会が台帳データの修正等を行う際の作業の流れとして、まずは ① 紐づけ作業結果ファイル等を入手する。

その後、② 紐づけ作業結果ファイル等を確認しながら、③「大字・小字の対照表ファイル」の提供の検討、および ④農地台帳データの修正（台帳更新）を行う。

手動紐づけ（台帳修正等）作業後、⑤ Webフォームで修正作業の完了報告を行う。



3-1. 「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」の入手

作業①でははじめに、手動紐づけを実施するために必要な、紐づけ作業結果ファイル等を取得する。オンラインストレージサービス（GIGAPOD）にログインし、紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）と地名地番リスト（csv 形式）の2種類のデータをダウンロードする。

作業の流れ	作業概要
<div>1</div> <div>「紐づけ作業結果ファイル」等の入手</div>	<div>概要・目的</div> <div>✓ 手動紐づけを実施するために必要な、紐づけ作業結果ファイル等を取得する</div>
<div>2</div> <div>「紐づけ作業結果ファイル」等の確認</div>	<div>対象者</div> <div>✓ 農業委員会担当者</div>
<div>3</div> <div>【任意】「大字・小字の対照表」の提供</div>	<div>対象データ</div> <div> ✓ 紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式） ✓ 地名地番リスト（csv 形式） </div>
<div>4</div> <div>【任意】農地台帳データの修正</div>	<div>取得方法</div> <div> ✓ オンラインストレージサービス（GIGAPOD）から取得 ※URL・ID・パスワードは別途配布 ✓ 取得手順： P.14 ～ 15 を参照 ✓ オンラインストレージを使用できない場合： P.16 を参照 </div>
<div>5</div> <div>修正作業完了後の報告</div>	<div>取得手順</div> <div> ① オンラインストレージサービス（GIGAPOD）にログインする ② 対象データをダウンロードする ※ 詳細手順は P.14 ～ 15 を参照 </div>

1 オンラインストレージサービス（GIGAPOD）にログインする

- 紐づけ実施事業者よりお送りしたURLを用いて、ID・パスワードを入力し、ログインする。

※ オンラインストレージサービスにログインするための URL、ID、パスワードは令和 5 年 5 月 15 日以降順次連絡予定。

（次ページに続く）

【ログイン画面】



GIGAPOD

ID

パスワード

☐ ID保存

日本語 ▼

ログイン

セッションがタイムアウトしました。

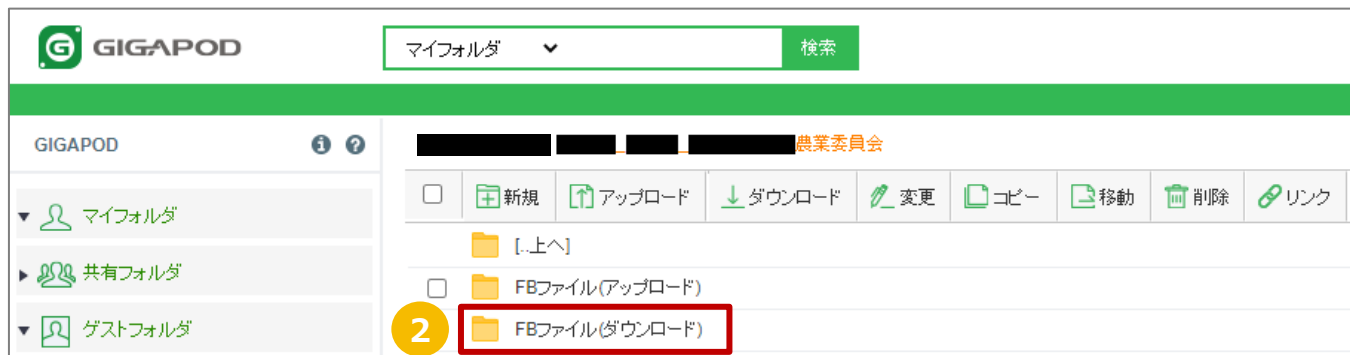
Ver.5.05.03

Copyright © Tripodworks Co., Ltd. Powered by JIRANSOFT

(前ページの続き)

2 「FBファイル(ダウンロード)」フォルダをクリック

【オンラインストレージサービス（GIGAPOD）ログイン後画面】



3 「☐」をクリックし、すべてのファイルにチェックを付ける

※ 右記の画面例のファイルは「紐づけ作業結果ファイル（Excel形式）」と「地名地番リスト（csv形式）」の2点だが、csv形式の「地名地番リスト」について、元のcsvファイルを残したままExcel形式に変換したファイルを追加で5/19までに提供予定。

【「FBファイル(ダウンロード)」フォルダ画面】



4 「ダウンロード」ボタンを押下する

3-1-3. オンラインストレージサービス（GIGAPOD）を使用できない場合

セキュリティの観点等により紐づけ実施事業者が用意したオンラインストレージサービスを使用できない農業委員会は、下記のいずれかの手段で「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」を受領し、手動紐づけ作業を実施する。

作業の際、不明点が発生した場合は本資料の「5. お問い合わせ先」に記載している「農地情報紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」に連絡する。

1

農業委員会で使用しているファイル共有サービスが利用可能

- ✓ 「5. お問い合わせ先」に記載している「農地情報紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」まで連絡し、紐づけ実施事業者が農業委員会で使用しているファイル共有サービスのリンク等を連絡する
- ✓ 紐づけ実施事業者が「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」を農業委員会で使用しているファイル共有サービスに格納するので、それらをダウンロードする

2

メールでの受領が可能
（インターネット環境で受信可の場合）

- ✓ 「5. お問い合わせ先」に記載している「農地情報紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」まで連絡し、紐づけ実施事業者がメールで受信可であることを伝える
- ✓ 紐づけ実施事業者が農業委員会のメールアドレス宛に「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」を添付したメールを送信するので、添付ファイルをダウンロードする

3

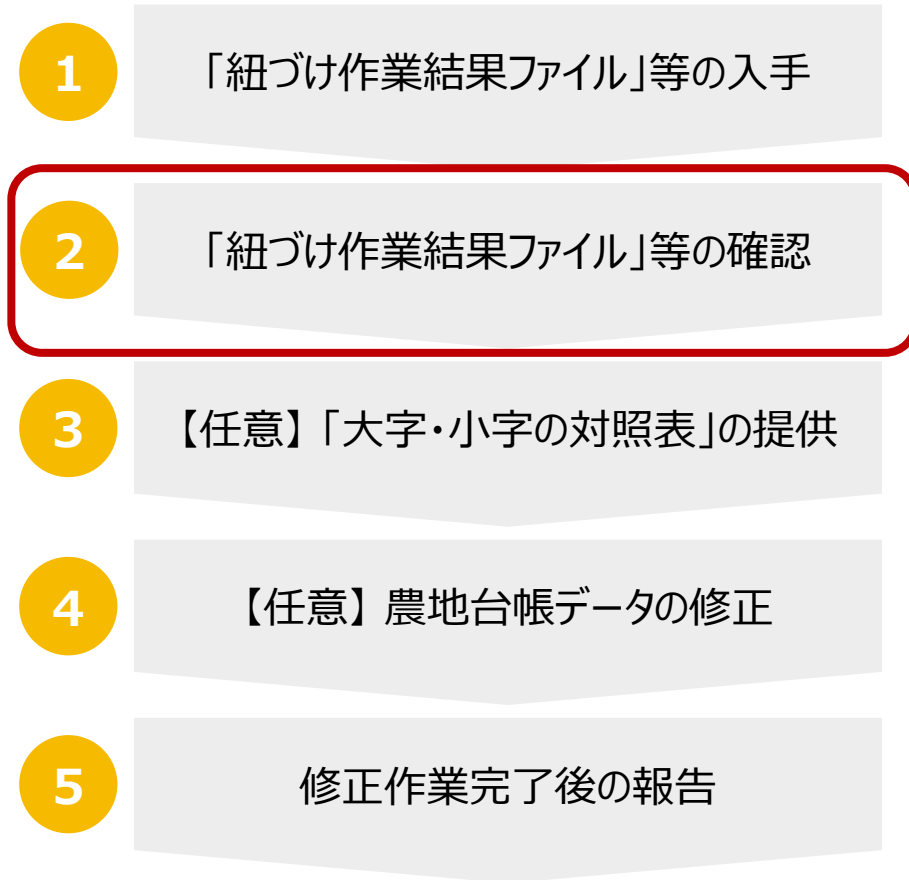
1, 2 のいずれも困難である場合

- ✓ 「5. お問い合わせ先」に記載している「農地情報紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」まで連絡し、紐づけ実施事業者が DVD の送付先を伝える
- ✓ 「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」を DVD で受領し、添付ファイルを確認する

3-2. 「紐づけ作業結果ファイル」と「地名地番リスト」の確認

作業②では、位置情報付与処理結果データ等のうち、「紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）」で地番ごとのマッチングランクを参照のうえ、修正する地名・地番の修正後の表現を「地名地番リスト（csv 形式）」で確認する。マッチングランクに応じて確認するポイントや対応内容が異なる。

作業の流れ



作業概要

概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 手動紐づけ対象となる地名・地番を確認する ✓ 修正する地名・地番の修正後の表現を確認する
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 農業委員会担当者
確認方法	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地番ごとのマッチングランク：紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式） ✓ 修正する地名・地番の修正後の表現：地名地番リスト（csv 形式） ✓ 詳細な確認手順は次ページ以降を参照
マッチングランクごとのアンマッチ内容	<ul style="list-style-type: none"> ✓ マッチングランクE：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」の大字または市町村名が一致しない、または他市町村の農地 ✓ マッチングランクD：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が大字まで一致 ✓ マッチングランクC：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が小字まで一致 ✓ マッチングランクB：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が地番の本番（親番）まで一致 ✓ マッチングランクA：「台帳の地名・地番」と「地番位置参照データの地名・地番」が一致 <p>※マッチングランクについての詳細な説明およびマッチングランクごとの確認ポイントは P.38～44 を参照</p>

3-2-2. 作業② 確認用ファイル

手動紐づけの際に使用するファイルは ①「紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）」と ②「地名地番リスト（csv 形式）」の 2 点。①「紐づけ作業結果ファイル」で更新対象の地名・地番を確認し、農業委員会サポートシステム上で該当の地名・地番を検索して修正等を行う。修正等を行う際に表記ゆれの正常化などの参考情報として ②「地名地番リスト」を参照する。

①紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）

記載されて
いる内容

- ✓ 台帳データに**地番位置参照データの位置情報を付与した結果を書き出したもの**
- ✓ 位置情報付与結果として、地名・地番ごとに下記項目を記載
 - ✓ マッチングランク
 - ✓ 紐づけの対象となった「地番位置参照データ種別」（地図データの種別）など

活用方法

- ✓ 「地番（自動加工）」欄の地名・地番について、マッチングランクごとに紐づけが不一致となった状況を確認する
- ✓ 確認後、農業委員会サポートシステムで該当の地名・地番を検索して修正等を行う

②地名地番リスト（csv 形式）

- ✓ 地番図や登記所備付地図など、台帳との紐づけに使用する地図データの地名・地番を「大字」「小字」「地番」の 3 項目で記載

- ✓ 農業委員会サポートシステムで台帳の地名・地番を修正等を行う際に、表記ゆれの正常化などの参考情報として参照する
- ✓ 農地ピン・BMピンは区画情報を持っておらず、紐づいても「紐づけ地図」として利用できないため、農地ピン・BMピンの地名・地番は参考にしない

【紐づけ作業結果ファイルの例（Excel 形式）】

マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別	地番位置番号	地番位置参照データ所有者	地番位置
B	〇〇字坂道1-2	〇〇字坂道1-2	10	101001	地番図	3201		田
B	〇〇字坂道1-3	〇〇字坂道1-3	10	101001	地番図	2998		田
A	△△一丁目10-1	△△一丁目10-1	10	101001	登記所備付地図	0		
E	大字■が谷1234	大字■が谷1234	10	101001		5000		畑

【地名地番リストの例（csv形式）】

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県	100	△△市	〇〇	字坂道	1-2-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	〇〇	字坂道	1-2-2
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	△△一丁目		10-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字△△	字〇〇	1000

3-2-3. 作業② 確認用ファイル① 「紐づけ作業結果ファイル」について

【「紐づけ作業結果ファイル」の項目一覧】

No.	項目名	説明
1	マッチングランク	台帳レコードごとの紐づけ結果。「マッチングランク」の詳しい説明は「1. 本資料内の用語について」を参照。
2	地番（自動加工）	農地台帳の地名・地番を紐づけシステム上で加工したもの。この地名・地番で紐づけが行われる。 加工の例：全角数字を半角数字に変換、など。
3	地番（台帳）	農業委員会サポートシステムからデータ抽出した台帳情報の地名・地番。
4	都道府県コード	総務省により都道府県ごとに割り当てられたコード。
5	地方公共団体コード	総務省により地方公共団体ごとに割り当てられたコード。 政令指定都市の場合、行政区ごとのコードとなっていることを確認する。（政令指定都市のコードの場合は正しく紐づけできない。）
6	地番位置参照データ種別	台帳と紐づけが行われた地番位置参照データの種類。（地番図、登記所備付地図、農地ポリゴン、など。） 「地番位置参照データ」の詳しい説明は「1. 本資料内の用語について」を参照。
7	地番位置参照データ面積	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
8	地番位置参照データ所有者	今回のファイルでは空欄。（個人情報を含むことと、今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では不要な項目のため。）
9	地番位置参照データ登記地目	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
10	地番位置参照データ現況地目	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
11	大字コード	大字名の管理コード。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
12	大字名	台帳の地名・地番から抽出した大字名。
13	小字コード	小字名の管理コード。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
14	小字名	台帳の地名・地番から抽出した小字名。
15	現況地目	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
16	登記簿面積	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
17	所有者	今回のファイルでは空欄。（個人情報を含むことと、今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では不要な項目のため。）
18	耕作者	今回のファイルでは空欄。（個人情報を含むことと、今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では不要な項目のため。）
19	登記地目	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
20	現況面積	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。
21	本地面積	今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では基本的に参照不要だが、検索や絞り込みなどに利用できる。

3-2-4. 作業② 確認用ファイル② 「地名地番リスト」について

【「地名地番リスト」の項目一覧】

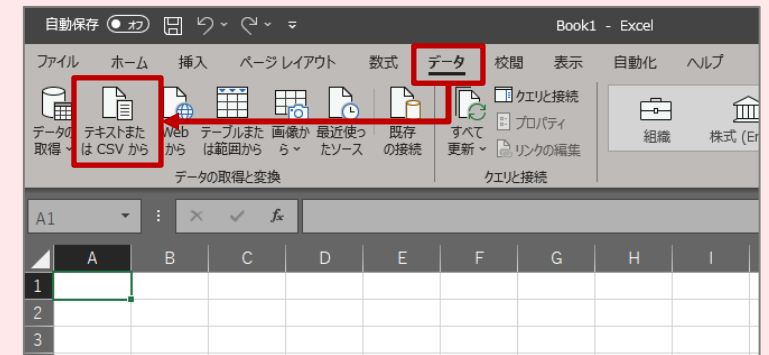
No.	項目名	説明
1	データ種別	台帳と紐づけが行われた地番位置参照データの種別（地番図、登記所備付地図、農地ポリゴン、など）。 地番位置参照データごとに大字、小字、地番の表記が異なる場合があるが、台帳の地名・地番がいずれかの表記と一致していればマッチングランク A になる。 「地番位置参照データ」の詳しい説明は「1. 本資料内の用語について」を参照。
2	都道府県CD	総務省により都道府県ごとに割り当てられたコード。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
3	都道府県	都道府県名。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
4	地方公共団体CD	総務省により地方公共団体ごとに割り当てられたコード。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
5	地方公共団体	地方公共団体名。今回の手動紐づけ作業（台帳更新）では参照不要。
6	大字	地番位置参照データの大字名。表記ゆれなどでマッチングランク E（大字以前が不一致）の場合はこの表記を参考に大字名を更新する。
7	小字	地番位置参照データの小字名。表記ゆれなどでマッチングランク D（大字まで一致）以下の場合はこの表記を参考に小字名を更新する。
8	地番	地番位置参照データの地番。この表記を参考にして農地台帳の地番を更新する。

※注意事項（必ずお読みください）※

- 「地名地番リスト」は csv 形式のため、ファイルを開く際は必ず Excel の右記メニュー「データ > テキストまたは CSV から」メニューから「インポート」「読み込み」する。
- ダブルクリックでファイルを開くとデータ形式が異なる形で表示される場合があるため、ダブルクリックでファイルを開かないようにする。

例：「地番」の一部が日付形式に変換されてしまう、など。

1-1 → 2023/1/1



また、もし行数が Excel の最大行数（約100万行）を超えていて上記の手順で開けない場合は、テキストエディタ（例：サクラエディタ）で開いて 2 つの Excel シートに分割するか、紐づけ実施問合せ窓口（P.61）に連絡して対応を依頼（「5. お問い合わせ先」参照）。

※ 「地名地番リスト」を csv 形式から Excel 形式に変換したファイルを追加で準備中。Excel の最大行数を超えるファイルはシートを分けて作成。
元の csv 形式のファイルを残したまま、5/19 までにオンラインストレージの同じフォルダに Excel 形式のファイルを追加で格納予定。

「紐づけ作業結果ファイル」を開いて、地図データと紐づかなかった不一致の台帳データ（マッチングランク A 以外）の地名・地番を確認する

- 1 「マッチングランク」列で「▼」をクリックし、確認するマッチングランクでフィルターする。マッチングランクの確認は E（大字以前が不一致）から行う。
- 2 「紐づけ作業結果ファイル」の「地番（自動加工）」列を確認する。

【① 紐づけ作業結果ファイル】

1	マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
▲	昇順(S)		大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図
▼	降順(Q)		大字▲▲字坂道276-21-1	10	101001	農地ピン
	色で並べ替え(I)	>	大字▲▲字坂道276-21-2	10	101001	農地ピン
	シートビュー(V)	>	大字▲▲字坂道278-1	10	101001	農地ピン
	"マッチングランク" からフィルターをクリア(C)	>	大字▲▲字坂道278-2	10	101001	農地ピン
	色フィルター(I)	>	大字▲▲字坂道278-3	10	101001	農地ピン
	テキスト フィルター(E)	>	大字▲▲字坂道313-1-1	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道313-1-2	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道340-6	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道892-14	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道463	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道464	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道465	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道467-1	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道538-1	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道540	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道545	10	101001	農地ピン
			大字▲▲字坂道546-2	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道548-1-1	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道548-1-2	10	101001	BMピン
			大字▲▲字坂道549-1	10	101001	農地ピン

マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
E	大字▲▲字坂道1-2-1	大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図

（次ページに続く）

(前ページからの続き)

農地台帳と紐づくと考えられる地図データの地名・地番を「地名地番リスト」で検索する

3 「データ種別」列で「▼」をクリックし、「地番図」、「地図XML」、「農地ポリゴン」を選択し「OK」ボタンをクリックする。

【② 地名地番リスト】

3

1	データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
昇順(S)		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1-2-1
降順(Q)		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1-3
色で並べ替え(I)	>	〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1-4
シートビュー(V)	>	〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 0-1
"データ種別" からフィルターをクリア(C)		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 0-2
色フィルター(I)	>	〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 0-3
テキスト フィルター(E)	>	〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 0-4
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 1-1
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 1-2
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 1-3
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 1 3
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 1 5
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 1 8
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 2-1
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 2-1 0
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 2-1 1
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 2-2
		〇〇県		100	△△市	大字▲▲町		1 2-3

☒ (すべて選択)
☐ BMピン
☒ 地図XML
☒ 地番図
☐ 地番履歴データ
☐ 農地ピン
☒ 農地ポリゴン

OK
 キャンセル

(次ページに続く)

(前ページからの続き)

農地台帳と紐づくと考えられる地図データの地名・地番を「地名地番リスト」で検索する

- 4 「大字」列で「▼」をクリックし、修正する地番の大字を検索欄に入力して検索し、「OK」ボタンをクリックする。
※「〇丁目」については台帳ごとに管理方法が異なり、大字で管理している場合と小字で管理している場合があるため、検索漏れに注意。

【① 紐づけ作業結果ファイル】

マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
E	大字▲▲字坂道1-2-1	大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図

【② 地名地番リスト】

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県				字坂道	1-2-1
地図XML	10	〇〇県				字坂道	1-3
地番図	10	〇〇県				字坂道	1-4
農地ポリゴン	10	〇〇県				字坂道	10-3
地図XML	10	〇〇県					11-1
地番図	10	〇〇県				字坂道	11-2
農地ポリゴン	10	〇〇県					115
地図XML	10	〇〇県				字坂道	12-1
地番図	10	〇〇県				字坂道	12-10
農地ポリゴン	10	〇〇県					12-3
地図XML	10	〇〇県				字坂道	12-5
地番図	10	〇〇県				字坂道	12-6
農地ポリゴン	10	〇〇県				字大川	12-9
地図XML	10	〇〇県				字大川	13-1
地番図	10	〇〇県				字坂道	13-10
農地ポリゴン							13-13
地図XML							13-15
地番図							13-2
農地ポリゴン							13-5

(次ページに続く)

(前ページからの続き)

農地台帳と紐づくと考えられる地図データの地名・地番を「地名地番リスト」で検索する

- 5 「小字」列で「▼」をクリックし、修正する地番の小字を検索し「OK」ボタンをクリックする。
 ※「〇丁目」については台帳ごとに管理方法が異なり、大字で管理している場合と小字で管理している場合があるため、検索漏れに注意。

【① 紐づけ作業結果ファイル】

マッチングランク	地番 (自動加工)	地番 (台帳)	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
E	大字▲▲字坂道1-2-1	大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図

【② 地名地番リスト】

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県	100	△△市	▲	昇順(S)	1-2-1
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	▲	降順(Q)	1-3
地番図	10	〇〇県	100	△△市	▲	色で並べ替え(I)	1-4
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	▲	シートビュー(V)	1 0-3
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	▲	"小字" からフィルターをクリア(C)	1 1-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	▲	色フィルター(I)	1 1-2
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	▲	テキスト フィルター(E)	1 1 5
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	▲	字坂道	1 2-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	▲		1 2-1 0
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	▲		1 2-3

(次ページに続く)

農地台帳と紐づくと考えられる地図データの地名・地番を「地名地番リスト」で検索する

【① 紐づけ作業結果ファイル】

マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
E	大字▲▲字坂道1-2-1	大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	Z↓昇順(S)	
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	A↓降順(Q)	
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	色で並べ替え(I)	
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	シートビュー(V)	
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	"地番" からフィルターをクリア(C)	
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	色フィルター(I)	
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	テキスト フィルター(E)	
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	1 - 2 - 1	
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	<input checked="" type="checkbox"/> (すべての検索結果を選択)	
農地ポリゴン	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	<input type="checkbox"/> 現在の選択範囲をフィルターに追加する	
						<input checked="" type="checkbox"/> 1 - 2 - 1	
						OK	キャンセル

(次ページに続く)

(前ページからの続き)

- 7 台帳における修正対象となる地番の、修正後の地名地番のデータは①～⑥の手順で確認を行う。
「紐づけ作業結果ファイル」における「大字▲▲字坂道1-2-1」は、「大字▲▲」を「大字▲▲町」に修正すれば紐づけが可能。

【① 紐づけ作業結果ファイル】

マッチングランク	地番（自動加工）	地番（台帳）	都道府県コード	地方公共団体コード	地番位置参照データ種別
E	大字▲▲字坂道1-2-1	大字▲▲字坂道1-2-1	10	101001	地番図

7

「町」が省略

【② 地名地番リスト】

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字▲▲町	字坂道	1 - 2 - 1

3-3. 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について

3-3-1. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の提供 作業概要

作業概要

マッチングランク E（大字以前が不一致）やマッチングランク D（大字まで一致）が多い場合は、大字または小字に不一致があるため、「大字・小字の対照表ファイル」の作成を検討。必要な場合は作成して紐づけ実施事業者提供（オンラインストレージにアップロード）する。

作業の流れ		作業概要	
1	紐づけ作業結果ファイル等の入手	概要・目的	✓ 大字・小字の表記が異なるため、マッチングランクが低い対象を紐づけるように「大字・小字の対照表ファイル」を作成する。
2	紐づけ作業結果ファイル等の確認	対象者	✓ 農業委員会担当者
3	【任意】「大字・小字の対照表」の提供	対象データ	✓ 地番ごとのマッチングランク：紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式） ✓ 表記ゆれなどの正常化の参考情報：地名地番リスト（csv 形式） ✓ 元ファイル：大字・小字_コード表.csv（農業委員会サポートシステムから出力） ✓ 作成ファイル：大字・小字の対照表ファイル（Excel 形式）
4	【任意】農地台帳データの修正	取得方法	✓ 農業委員会サポートシステムから取得 ✓ 取得手順：P.31 を参照
5	修正作業完了後の報告	作業手順	① 農業委員会サポートシステムにログインする ② 補助機能で対象データをダウンロードする ③ 農地台帳の大字名・小字名に対応する紐づけ用の大字名・小字名を記載 ④ オンラインストレージにアップロードする ※ 詳細手順は P.31 ～ 35 を参照

3-3-2. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の作成について

「大字・小字の対照表ファイル」の作成は必須ではありません。

大字名を通称で管理している場合など、台帳の管理上の都合で大字名・小字名を変更しない（または変更できない）場合は、「大字・小字の対照表ファイル」を作成して紐づけ実施事業者に提供してください。

もし農地台帳の大字名や小字名の誤記によって不一致になっている場合は、「大字・小字の対照表ファイル」の提供ではなく、農地台帳の大字・小字のマスタを修正してください。

3-3-3. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について 1/4

大字・小字を更新できない場合（地名・地番が固定資産課税台帳・住民基本台帳と照合されている場合など）は、紐づけ実施事業者に紐づけ先の大字名・小字名を記載した「大字・小字の対照表ファイル」を提供してください。紐づけ実施事業者側でアドレスコードマスタを拡充し、紐づけを行います。

例：大字名「霞ヶ関」を正しい表記の「霞が関」と同じ字コードで字マスタに登録すれば、どちらの表記でも「霞が関」として紐づけ処理される。

もし農地台帳の大字名や小字名に誤記がある場合は、「大字・小字の対照表ファイル」の提供による対応ではなく、農地台帳の大字・小字のマスタを修正してください。

「大字・小字の対照表ファイル」を提供いただける場合は「紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」にご連絡ください（連絡先は「5. お問い合わせ先」参照）。

「大字・小字の対照表ファイル」の作成手順

1 農業委員会サポートシステムで下記の画面に遷移

- ・ 補助機能 > 共通コード管理等

2 「CSV出力」ボタンを押下

3 ダウンロードした「大字・小字_コード表.zip」を解凍

（次ページに続く）

コード名	市町村コード	大字コード	大字名	内外区分
1 大字				
2 小字				
3 地区				
4 任意グループラベル設定				
5 任意項目ラベル設定				
6 登記異動事由				
7 【土地】GRP1_区分1				
8 【土地】GRP1_区分2				
9 【土地】GRP1_区分3				
10 【土地】GRP1_区分4				
11 【土地】GRP2_区分1				
12 【土地】GRP2_区分2				
13 【土地】GRP2_区分3				
14 【土地】GRP2_区分4				
15 【土地】GRP3_区分1				
16 【土地】GRP3_区分2				
17 【土地】GRP3_区分3				
18 【土地】GRP3_区分4				

3-3-3. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について 2/4

(前ページからの続き)

- 4 解凍されたフォルダから「大字・小字_コード表.csv」を Excel で開く
【「大字・小字_コード表.csv」の例】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	小字コード	小字名	内外区分	畦畔率コード	地区コード
2	12254	〇〇市	1	白石中央	1	1丁目	0	0	0
3	12254	〇〇市	1	白石中央	2	2丁目	0	0	0
4	12254	〇〇市	1	白石中央	3	3丁目	0	0	0
5	12254	〇〇市	2	北白石	1	野田	0	0	0
6	12254	〇〇市	2	北白石	2	河原	0	0	0
7	12254	〇〇市	3	南白石	0		0	0	0
8	12254	〇〇市	3	田中	1	高島	0	0	0

- 5 「大字・小字_コード表.csv」の右側に項目名を 2 つ追加

J 列：地名地番リストの大字名

K 列：地名地番リストの小字名

項目名を 2 つ追加。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	小字コード	小字名	内外区分	畦畔率コード	地区コード	地名地番リストの大字名	地名地番リストの小字名
2	12254	〇〇市	1	白石中央	1	1丁目	0	0	0		
3	12254	〇〇市	1	白石中央	2	2丁目	0	0	0		
4	12254	〇〇市	1	白石中央	3	3丁目	0	0	0		
5	12254	〇〇市	2	北白石	1	野田	0	0	0		
6	12254	〇〇市	2	北白石	2	河原	0	0	0		
7	12254	〇〇市	3	南白石	0		0	0	0		
8	12254	〇〇市	3	田中	1	高島	0	0	0		

(次ページに続く)

3-3-3. 作業③「大字・小字の対照表ファイル」の提供について 3/4

(前ページからの続き)

- 6 アドレスコードマスタに登録を依頼する D 列「大字名」や F 列「小字名」について、それぞれ「地名地番リスト」から該当する大字名・小字名をコピーして、J 列「地名地番リストの大字名」や K 列「地名地番リストの小字名」の該当する行に記載する

例：農地台帳では D 列「大字名」を通称で管理している場合、大字名の正式名称を J 列「地名地番リストの大字名」欄に記載

- D 列「大字名」のみ登録を依頼：同じ大字が複数行あっても J 列「地名地番リストの大字名」への記載は 1 箇所のみで可。
- F 列「小字名」のみ登録を依頼：K 列「地名地番リストの小字名」に小字のみ記載。
- D 列「大字名」と F 列「小字名」の両方の登録を依頼：両方を記載。
- 登録不要な行：空欄で可。(不要な行は削除しても問題なし。)

【 J 列「地名地番リストの大字名」および K 列「地名地番リストの小字名」の記入例 】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	市町村コード	市町村名	大字コード	大字名	小字コード	小字名	内外区分	畦畔率コード	地区コード	地名地番リストの大字名	地名地番リストの小字名
2	12254	〇〇市	1	白石中央	1	1 丁目	0	0	0	白石中央町	
3	12254	〇〇市	1	白石中央	2	2 丁目	0	0	0		
4	12254	〇〇市	1	白石中央	3	3 丁目	0	0	0		
5	12254	〇〇市	2	北白石	1	野田	0	0	0	北白石町	山田
6	12254	〇〇市	2	北白石	2	河原	0	0	0		川原
7	12254	〇〇市	3	南白石	0		0	0	0	南白石町	
8	12254	〇〇市	3	田中	1	高島	0	0	0		大高島

大字名のみ登録を依頼する場合、J 列に「地名地番リスト」から対象の大字名を記載。D 列「大字名」が複数行あっても 1 箇所のみ記載で可。

登録不要な行は空欄。

大字名と小字名の両方の登録を依頼する場合、「地名地番リスト」から対象の大字名と小字名の両方を記載。同じ大字で複数の小字名を依頼する場合、大字名はどこか 1 箇所のみで可。

小字名のみ登録を依頼する場合、K 列に「地名地番リスト」から対象の小字名のみ記載。

登録を依頼する大字名・小字名の行のみ、J 列や K 列に「地名地番リスト」から該当する大字名・小字名を記載。

(次ページに続く)

3-3-3. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の提供について 4/4

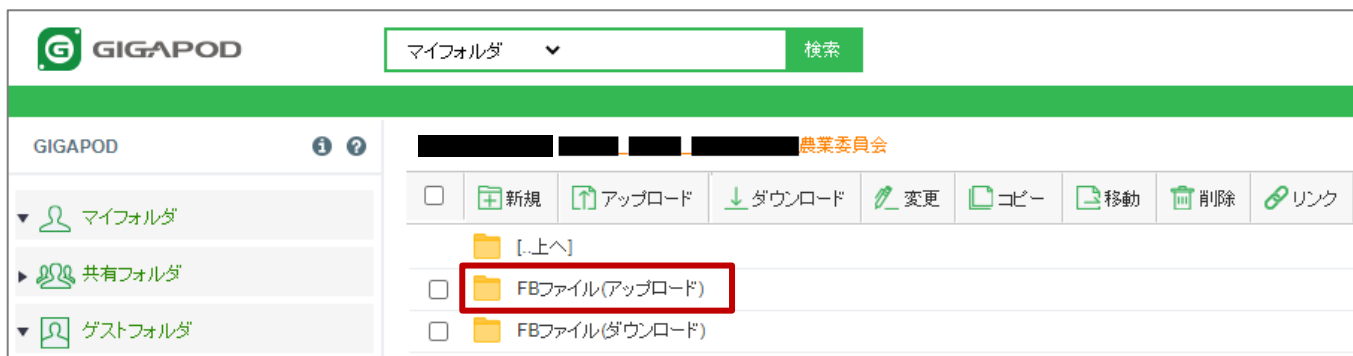
(前ページからの続き)

7 ⑥ で編集したファイルをファイル名「〇〇農業員会_大字・小字_コード表.xlsx」で保存

※ ファイル名の先頭に農業委員会名等を入れて、Excel 形式で保存してください。

8 保存したファイルを下記のオンラインストレージサービスにアップロード（アクセス方法は P.14 と同じ）

【 オンラインストレージサービス（GIGAPOD）ログイン後画面 】



9 オンラインストレージサービスのログを元に、紐づけ実施事業者がアップロードされたことを自動で確認してアドレスコードマスタに登録し、機械紐づけ処理を再実行します。

そのため、もし一度ファイルをアップロードした後にファイルを見直して更新し、再度アップロードする場合は、「紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」に連絡ください（連絡先は「5. お問い合わせ先」参照）。

3-3-4. 作業③ 「大字・小字の対照表ファイル」の提出に関する注意事項

【「大字・小字の対照表ファイル」の提出に関する注意事項】

1. 「地名地番リスト」のうち、A 列「データ種別」が「農地ピン」「BMピン」のデータは区画情報を持たないため「紐づけ地図」として利用できませんので、「大字・小字の対照表ファイル」の「地名地番リストの大字名」や「地名地番リストの小字名」に使用しないでください。

【「地名地番リスト」の例】

データ種別	都道府県CD	都道府県	地方公共団体CD	地方公共団体	大字	小字	地番
地番図	10	〇〇県	100	△△市	〇〇	字坂道	1-2-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	〇〇	字坂道	1-2-2
地図XML	10	〇〇県	100	△△市	△△一丁目		10-1
地番図	10	〇〇県	100	△△市	大字△△	字〇〇	1000

2. 「大字・小字の対照表ファイル」を提供いただいた場合でも、アンマッチパターンによってはアドレスコードマスタの拡充に対応できないケースがございます。その場合は可能な範囲で元台帳の更新をお願いいたします。

3-4-1. 農地台帳の地名・地番の修正内容（マッチングランク別）

紐づけ作業結果ファイル等で地名・地番を確認後、農業委員会サポートシステム上で地名・地番の修正等を行う。修正箇所（大字・小字・地番）や修正内容ごとに作業内容が異なる（P.38 ～44 を参照）。

作業の流れ		作業概要	
1	紐づけ作業結果ファイル等の入手	概要・目的	✓ 農業委員会サポートシステム上で地名・地番を修正・更新する
2	紐づけ作業結果ファイル等の確認	対象者	✓ 農業委員会担当者
3	【任意】「大字・小字の対照表」の提供	対象データ	✓ 紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式） ✓ 地名地番リスト（csv 形式）
4	【任意】農地台帳データの修正	台帳更新手順	✓ 更新内容に応じた作業手順は下記 4 点。詳しくは「3-4-2.農地委員会サポートシステムでの作業手順」参照。 <ul style="list-style-type: none">・ 農業委員会サポートシステムでの地番の更新手順・ 農業委員会サポートシステムでの大字の更新手順・ 農業委員会サポートシステムでの小字の更新手順・ 外字の代替文字の設定
5	修正作業完了後の報告		

3-4-1-2. マッチングランク E（大字または市町村名が不一致）の説明・対応事項 1/2

マッチング ランク 概要	マッチングランク E	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地名・地番」の大字以前が一致しなかったケース。 台帳データの地名・地番と地番位置参照データの地名・地番で大字の表記が異なる場合や、あるべき大字がない場合は、農業委員会サポートシステムの大字のマスタを修正するか、または大字名・小字名の対照表を紐づけ実施事業者に提出する。				
マッチング 箇所	ファイル名	紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）		地名地番リスト（csv 形式）		
	項目名	地番（自動加工）		大字	小字	地番
	地名・地番	大字●●字坂道1 - 2 - 1		大字△△	字坂道	1 - 2 - 1
		大字が不一致				
対応・確認 事項	1	大字の通称での表記 ✓ 大字が通称で記載されている場合、大字のマスタを正しい大字名に更新する。 例：「大字○○町」の「町」が省略されて「大字○○」と記載されている場合など ※ 固定資産課税台帳・住民基本台帳との照合のため大字や小字を変更できない場合は、農業委員会サポートシステムの大字・小字と紐づけ用の大字名・小字名の対照表を提出すれば、紐づけ実施事業者側で対応可（「3-3.「大字・小字の対照表ファイル」の提供について」参照）。				
	2	大字の文字化け ✓ 大字に文字化け（■で表示）が発生している場合は、外字に対応する代替文字の設定に漏れがないかを確認する。 ✓ 外字の代替文字の設定手順については P.50 を参照。				

3-4-1-2. マッチングランク E（大字または市町村名が不一致）の説明・対応事項 2/2

対応・確認事項

3

不要なスペースの削除

✓ 大字や小字の前後にスペースを含めない。

例：大字 ●●字 坂道44 → 大字●●字坂道44

※ 大字・小字に含まれるスペースは自動で除外して紐づけ処理を行うようにシステムを改修予定のため、スペースの削除は必須ではない。

なお、このシステム改修は 9 月頃を予定しているため、7 月からの「紐づけ地図」の利用に間に合わせたい場合はスペースの削除を実施する。

※ 固定資産課税台帳・住民基本台帳との照合のため大字や小字を変更できない場合は、農業委員会サポートシステムの大字・小字と紐づけ用の大字名・小字名の対照表を提出すれば、紐づけ実施事業者側で対応可（「3-3.「大字・小字の対照表ファイル」の提供について」参照）。

4

大字の変更について

✓ 政令指定都市への移行、市制施行、市町村合併などに伴って大字が変更された市町村で、変更前の大字が記載されている場合は、現在の大字に更新する。

5

政令指定都市の行政区名について

✓ 政令指定都市の場合、行政区名が設定されていないとマッチングランク E になる。紐づけ作業結果ファイルの「地番（自動加工）」欄に行政区名があることを確認する。

✓ 未設定の場合は農業委員会サポートシステムで「行政区コード」を設定する。（※「大字・小字の対照表ファイル」の提出では対応できない。）

6

市町村コードとの不一致

✓ 過去に、市町村コードに対して大字が一致しないケース（他の市町村コードのデータに該当市町村の大字が記載されているケース、またはその逆）も確認されている。

✓ もし台帳の管理上不要なデータ（誤って複製されて他の市町村コードが付与されたデータなど）が混入している場合は、台帳から削除。

✓ 出作の管理のために他市町村の自治体コードの農地を登録している場合、更新作業は不要。

7

「地名地番リスト」に対応する大字がない場合

✓ 「地名地番リスト」に対応する大字がない場合は、紐づけ対象の地図データ（地番位置参照データ）がないため紐づけできないので対応不要。

3-4-1-3. マッチングランク D（大字まで一致）の説明・対応事項 1/2

マッチング ランク 概要	マッチングランク D	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地名・地番」が大字まで一致しているケース。 台帳データの地名・地番と地番位置参照データの地名・地番で小字の表記が異なる場合や、あるべき小字がない場合は、農業委員会サポートシステムの小字のマスタを修正するか、または小字名の対照表を紐づけ実施事業者に提出する。				
	マッチングランク D'	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地番履歴の地名・地番」が大字まで一致しているケース。 「地番履歴」とは、過去の登記簿備付地図の履歴データのこと。過去の情報と紐づいていることから、分合筆などのなんらかの最新の情報が台帳に反映されていない可能性があるため、その観点で確認する。				
マッチング 箇所	ファイル名	紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）		地名地番リスト（csv 形式）		
	項目名	地番（自動加工）		大字	小字	地番
	地名・地番	<div>●●字坂道 1 - 2 - 1</div> <div>大字まで一致</div>		<div>●●</div>	字大川	1 - 2 - 1
対応・確認 事項	1	小字なしの地域について ✓ 不動産登記簿には小字が記載されているが、小字なしでも地番が一意に定まる地域について、農業委員会サポートシステムでは小字を登録していない（使っていない）ケースがある。紐づけ実施事業者側で対応を検討するため、紐づけ実施問合せ窓口まで連絡する。 ✓ 小字がないと地名・地番が一意にならない地域については、小字を設定する。				
	2	小字の文字化けについて ✓ 小字以降に文字化け（■で表示）が発生している場合は、外字に対応する代替文字の設定に漏れがないかを確認する。 ✓ 外字の代替文字の設定手順については P.50 を参照。				

3-4-1-3. マッチングランク D（大字まで一致）の説明・対応事項 2/2

対応・確認 事項

3

不要なスペースの削除

- ✓ 大字や小字の前後にスペースを含めない。
例：大字 ●●字 坂道44 → 大字●●字坂道44
- ※ 大字・小字に含まれるスペースは自動で除外して紐づけ処理を行うようにシステムを改修予定のため、スペースの削除は必須ではない。
なお、このシステム改修は 9 月頃を予定しているため、7 月からの「紐づけ地図」の利用に間に合わせたい場合はスペースの削除を実施する。
- ※ 固定資産課税台帳・住民基本台帳との照合のため大字を変更できない場合は、農業委員会サポートシステムの大字名と紐づけ用の大字名の対照表を提出すれば紐づけ実施事業者側で対応可（「3-3.「大字・小字の対照表ファイル」の提供について」参照）。

4

「地名地番リスト」に対応する小字がない場合

- ✓ 「地名地番リスト」に対応する小字がない場合は、紐づけ対象の地図データ（地番位置参照データ）がないため紐づけできないので対応不要。

3-4-1-4. マッチングランク C（小字まで一致）の説明・対応事項

マッチング ランク 概要	マッチングランク C	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地名・地番」が小字まで一致しているケース。 台帳の地番（本番および枝番）が最新の状態であることを確認のうえ、修正する場合は地番位置参照データを参考に農業委員会サポートシステムの地番を修正する。				
	マッチングランク C'	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地番履歴の地名・地番」が小字まで一致しているケース。 「地番履歴」とは、過去の登記簿備付地図の履歴データのこと。過去の情報と紐づいていることから、分合筆などのなんらかの最新の情報が台帳に反映されていない可能性があるため、その観点で確認する。				
マッチング 箇所	ファイル名	紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）		地名地番リスト（csv 形式）		
	項目名	地番（自動加工）		大字	小字	地番
	地名・地番	●●字坂道 1 - 2 - 1		●●	字坂道	2
		小字まで一致				
対応・確認 事項	1	仮地番(内地番)で登記されている場合 ✓ 仮地番（内地番）で登記されている場合、紐づけの対象となる地番位置参照データがなく紐づけできないため、更新は不要。 ✓ 仮地番から本地番に変更済みの場合は、本地番に更新。 ✓ 変更前の場合は更新不要（本地番への変更後に更新する）。				
	2	「地名地番リスト」に正しい地番がない場合 ✓ 「地名地番リスト」に正しい地番がない場合は、紐づけ対象の地図データ（地番位置参照データ）がないため紐づけできないので対応不要。				

3-4-1-5. マッチングランク B（地番の本番まで一致）の説明・対応事項

マッチング ランク 説明	マッチングランク B	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地名・地番」が地番の本番まで一致しているケース。 台帳の地番（枝番）が最新の状態であるかを確認のうえ、修正する場合は地番位置参照データを参考に農業委員会サポートシステム の地番の枝番を修正する。			
	マッチングランク B'	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地番履歴の地名・地番」が地番の本番まで一致しているケース。 「地番履歴」とは、過去の登記簿備付地図の履歴データのこと。過去の情報と紐づいていることから、分合筆などのなんらかの最新の情 報が台帳に反映されていない可能性があるため、その観点で確認する。			
マッチング 箇所	ファイル名	紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）		地名地番リスト（csv 形式）	
	項目名	地番（自動加工）		大字	小字
	地名・地番	<div>● ● 字坂道 1 - 2 - 1</div>		<div>● ● 字坂道 <div>1 - 3</div></div> <div>本番 枝番</div>	
		地番の本番まで一致			
対応・確認 事項	1	仮地番(内地番)で登記されている場合 ✓ 仮地番（内地番）で登記されている場合、紐づけの対象となる地番位置参照データがなく紐づけできないため、更新は不要。 ✓ 仮地番から本地番に変更済みの場合は、本地番に更新。 ✓ 変更前の場合は更新不要（本地番への変更後に更新する）。			
	2	「地名地番リスト」に正しい地番がない場合 ✓ 「地名地番リスト」に正しい地番がない場合は、紐づけ対象の地図データ（地番位置参照データ）がないため紐づけできないので対応不要。			

3-4-1-6. マッチングランク A（完全に一致）の説明・対応事項

マッチング ランク 説明	マッチングランク A	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地名・地番」が一致しているケース。 問題なく紐づけが行われており、基本的に修正等作業は不要。ただし、「農地ピン」や「BMピン」とマッチングランク A で紐づいた農地には「紐づけ地図」として利用できる区画情報がないため、区画情報を持つ他の地番位置参照データ（登記所備付地図や地番図など）の地名・地番と紐づくように修正する。		
	マッチングランク A'	「紐づけ作業結果ファイルの地名・地番」と「地名地番リスト上の地番履歴の地名・地番」が一致しているケース。 「地番履歴」とは、過去の登記簿備付地図の履歴データのこと。過去の情報と紐づいていることから、分合筆などのなんらかの最新の情報が台帳に反映されていない可能性があるため、その観点で確認する。		

マッチング 箇所	ファイル名	紐づけ作業結果ファイル（Excel 形式）		地名地番リスト（csv 形式）		
	項目名	地番（自動加工）		大字	小字	地番
	地名・地番	●●字坂道 1 - 2 - 1		●●	字坂道	1 - 2 - 1
		すべて一致				

対応・確認 事項	※基本的に修正等作業は不要	
	1	<p>地番位置参照データがピン情報のデータの場合</p> <ul style="list-style-type: none">✓ 紐づけ作業結果ファイルの「地番位置参照データ種別」が「農地ピン」と「BMピン」の農地については、マッチングランク A であっても「紐づけ地図」が農業委員会サポートシステムに取り込まれない（ピン情報には紐づけ地図として利用できる区画情報がないため）。✓ 区画情報を持つ他の地番位置参照データ（登記所備付地図や地番図など）の地名・地番と紐づくように更新するか、または地番図データを紐づけ実施事業者へ提出する。✓ 「農地ピン」や「BMピン」と紐づいた農地は紐づけ補正ツールでも確認可能なため（「別紙3」の P.15～19）、必要に応じて確認する。

3-4-2. 農地委員会サポートシステムでの作業手順

農業委員会サポートシステムでの地番の更新手順

1 農業委員会サポートシステム上で修正対象の台帳を大字や小字などで検索する。

- ・ 台帳管理 > 所在から探す

(次ページに続く)

検索条件

市町村名: 滝川市 大字: 東白石 小字:

本番区分: 本番: 枝番区分: 枝番: 孫番区分: 孫番: 曾孫番区分: 曾孫番: 玄孫番区分: 玄孫番:

区分: 耕地番号: 地区:

検索結果

履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番
1	滝川市	東白石			1								
2	滝川市	東白石			1				1				
3	滝川市	東白石			1				1		483		
4	滝川市	東白石			1				1		1957		
5	滝川市	東白石			1				1		3431		
6	滝川市	東白石			1				1		4905		
7	滝川市	東白石			1				1		6379		
8	滝川市	東白石			1				1		7853		
9	滝川市	東白石			1				1		9327		
10	滝川市	東白石			1				1		10801		
11	滝川市	東白石			1				1		12275		
12	滝川市	東白石			1				1		13749		
13	滝川市	東白石			1				1		15223		
14	滝川市	東白石			1				1		16697		
15	滝川市	東白石			1				1		18171		
16	滝川市	東白石			1				1		19645		
17	滝川市	東白石			1				1		21119		
18	滝川市	東白石			1				1		22583		
19	滝川市	東白石			1				1		24067		
20	滝川市	東白石			1				1		25541		

取消 [マニュアル・よくある質問](#)

農業委員会サポートシステムでの地番の更新手順

(前ページからの続き)

- 2 検索結果画面で「台帳管理」タブに切り替える。
- 3 編集したい本番や枝番などをダブルクリックして編集する。
- 4 編集後、「更新」ボタンを押下して編集内容を台帳に反映する。

※注意※

農業委員会サポートシステム上で地番を修正すると、農地ポリゴン、農地ピンとの連携が外れるため、「地図管理」画面で農地ポリゴン、農地ピンの地番も修正する。

履歴	市町村名	大字	小字	本番区分	本番	枝番区分	枝番	孫番区分	孫番	曾孫番区分	曾孫番	玄孫番区分	玄孫番
83	滝川市	東白石			53			2					
84	滝川市	東白石			53			2			488		
85	滝川市	東白石			53			2			1962		
86	滝川市	東白石			53			2			3436		
87	滝川市	東白石			53			2			4910		
88	滝川市	東白石			53			2			6384		
89	滝川市	東白石			53			2			7858		
90	滝川市	東白石			53			2			9332		
91	滝川市	東白石			53			2			10806		
92	滝川市	東白石			53			2			12280		
93	滝川市	東白石			53			2			13754		
94	滝川市	東白石			53			2			15228		
95	滝川市	東白石			53			2			16702		
96	滝川市	東白石			53			2			18176		
97	滝川市	東白石			53			2			19650		
98	滝川市	東白石			53			2			21124		
99	滝川市	東白石			53			2			22598		
100	滝川市	東白石			53			2			24072		
101	滝川市	東白石			53			2			25546		
102	滝川市	東白石			53			2			27020		
103	滝川市	東白石			53			2			28494		

表示設定: ☒ 転用地 ☐ 経営地のみ ☐ 現況農地のみ 選択中の面積計 10,685 本地面積 10,685 現況面積 10,685

タブ切替 Xモ欄

帳票出力 CSV出力 追加 削除 更新 取消 地図 ミニマップ・よくある質問

農業委員会サポートシステムでの大字の更新手順

- 1 下記の画面に遷移する。
 - ・ 補助機能 > 共通コード管理等
- 2 画面左のメニューから「大字」を選択。
- 3 画面右のリストの「大字名」から編集したい大字を探し、ダブルクリックして編集する。
- 4 編集後、「更新」ボタンを押下して編集内容を台帳に反映する。

※「共通コード管理等」にすでに登録されているコードの大字・小字名を修正する場合は、農地ポリゴン、農地ピンとの紐づけは外れない。

1 補助機能 > 共通コード管理等

2 画面左のメニューから「大字」を選択。

3 画面右のリストの「大字名」から編集したい大字を探し、ダブルクリックして編集する。

4 編集後、「更新」ボタンを押下して編集内容を台帳に反映する。

市町村コード	大字コード	大字名	内外区分
1	12254	0	0
2	12254	1	0
3	12254	2	0
4	12254	3	0
5	12254	4	0
6	12254	5	0
7	12254	6	0
8	12254	7	0
9	12254	8	0
10	12254	90	0
11	12254	501	0
12	12254	502	0
13	12254	503	0
14	12254	504	0
15	12254	505	0
16	12254	506	0
17	12254	507	0
18	12254	508	0
19	12254	509	0
20	12254	510	0
21	12254	511	0
22	12254	512	0
23	12254	513	0
24	12254	514	0
25	12254	515	0
26	12254	516	0
27	12254	517	0
28	12254	518	0

CSV出力 追加 削除 更新 取消

レコード件数 72

農業委員会サポートシステムでの小字の更新手順

- 1 下記の画面に遷移する。
 - ・ 補助機能 > 共通コード管理等
- 2 画面左のメニューから「小字」を選択。
- 3 画面右のリストの「小字名」から編集したい大字を探し、ダブルクリックして編集する。
- 4 編集後、「更新」ボタンを押下して編集内容を台帳に反映する。

※「共通コード管理等」にすでに登録されているコードの大字・小字名を修正する場合は、農地ポリゴン、農地ピンとの紐づけは外れない。

The screenshot shows the '共通コード管理等' (Common Code Management) screen. The left sidebar menu has '小字' (Small Character) selected. The main table lists codes with columns: 市町村コード, 大字コード, 大字名, 小字コード, 小字名, and 地区コード. The '小字名' column is highlighted with a red box. At the bottom, the '更新' (Update) button is highlighted with a red box.

市町村コード	大字コード	大字名	小字コード	小字名	地区コード
1	12254	0	0		設定無
2	12254	1	0		設定無
3	12254	1	1	1丁目	設定無
4	12254	1	2	2丁目	設定無
5	12254	1	3	3丁目	設定無
6	12254	1	4	4丁目	設定無
7	12254	1	5	5丁目	設定無
8	12254	1	6	6丁目	設定無
9	12254	2	0		設定無
10	12254	3	0		設定無
11	12254	4	0		設定無
12	12254	5	0		設定無
13	12254	6	0		設定無
14	12254	7	0		設定無
15	12254	8	0		設定無
16	12254	90	0		設定無
17	12254	111	0		設定無
18	12254	501	0		設定無
19	12254	502	0		設定無
20	12254	503	0		設定無
21	12254	504	0		設定無
22	12254	505	0		設定無
23	12254	506	0		設定無
24	12254	507	0		設定無
25	12254	508	0		設定無
26	12254	509	0		設定無
27	12254		0		設定無

外字の代替文字の設定

- 1 紐づけ作業結果ファイルの「地番（自動加工）」欄に文字化け（「■」で表示される）がある場合、農業委員会サポートシステムの下記の画面で外字に代替文字を設定する。
 - ・ 補助機能 > 外字リスト
- 2 紐づけ処理には下記の画面の「各団体共通(地図) 一般国民(公開)」欄に設定された代替文字が使用されるため、大字や小字で使用している外字にはすべて代替文字を設定する。
- 3 設定後、「更新後外字置換え」ボタンを押下して設定内容を台帳に反映する。

外字リスト

☐ 対応が未登録のみ
 ☐ 全ての文字を表示
 ☐ 外字文字検索画面から表示
 氏名から検索

農業委員会等(台帳)	文字の出現箇所				都道府県庁(台帳) ネットワーク機構(台帳) 農地中間管理機構(台帳)	各団体共通(地図) 一般国民(公開)
	大字	小字	氏名	住所		
幌	○	×	×	○	幌	■
藍	×	○	×	○	藍	■
烏	×	×	○	×	■	■
面	×	×	○	×	■	■
吉	×	×	○	×	■	■
々	×	×	○	×	■	■

外字文字設定
外字使用リスト
更新後外字置換え

3-5. 修正作業完了後の報告

手動紐づけ（台帳修正等）作業後、Webフォームで完了報告を行う。ユーザID・パスワードは紐づけ実施事業者より別途配布。

作業の流れ		作業概要	
1	紐づけ作業結果ファイル等の入手	概要・目的	✓ 手動紐づけ（台帳修正等）作業後、Webフォームで完了報告を行う
2	紐づけ作業結果ファイル等の確認		
3	【任意】「大字・小字の対照表」の提供	対象者	✓ 農業委員会担当者
4	【任意】農地台帳データの修正		
5	修正作業完了後の報告	報告方法	✓ Webフォームにログインし、最後まで回答を行う ※ユーザID・パスワードはオンラインストレージと同様 ※詳細手順は P.54 ～ 57 参照

3-5-2. Webフォームの内容について

Webフォームは手動紐づけ(台帳修正等)の作業状態の把握と、令和 5 年度内の継続更新の意思確認として実施。

台帳修正作業の完了/未完了に関わらず、期限までに必ず回答する（期限①：5月31日、期限②：6月16日）。

※ 期限までに回答がない場合、手動紐づけ作業結果が「紐づけ地図」に反映されない場合がある。

（回答所要時間：3分）

設問No.	設問内容	記入形式	備考
1	都道府県名をご確認ください。	入力済み	入力されている内容が正しいか確認
2	農業委員会(市町村)名をご確認ください。	入力済み	入力されている内容が正しいか確認
3	作業③「「大字・小字の対照表ファイル」の提供」は完了しましたか	【選択肢】 完了/作業途中/未実施/実施しない	作業状況確認
4	作業④「農地台帳データの修正」は完了しましたか ※農地台帳の最新化（再アップロードやCSV一括更新、 住基固定との照合作業）も含む	【選択肢】 完了/作業途中/未実施/実施しない	作業状況確認
5	機械紐づけの実施希望時期を選択してください (この選択結果を基に再度機械紐づけを実施し、紐づけ地図の更新を行います。)	【選択肢】 6月実施/令和6年1月以降に実施/ 両方で実施	・「6月実施」： 期限①までに回答…7/3までに機械紐づけ 期限②までに回答…7/18までに機械紐づけ ・「令和6年1月以降に実施」：令和年1月以降に機械紐づけ ・「両方で実施」：期限①もしくは期限②までの作業分を6月に機械紐づけ実施。その後の作業分を令和6年1月以降に機械紐づけ
6	台帳修正等作業についてご意見等ございましたらご記入ください	自由記入欄	—

- 1 以下のURLにアクセスする

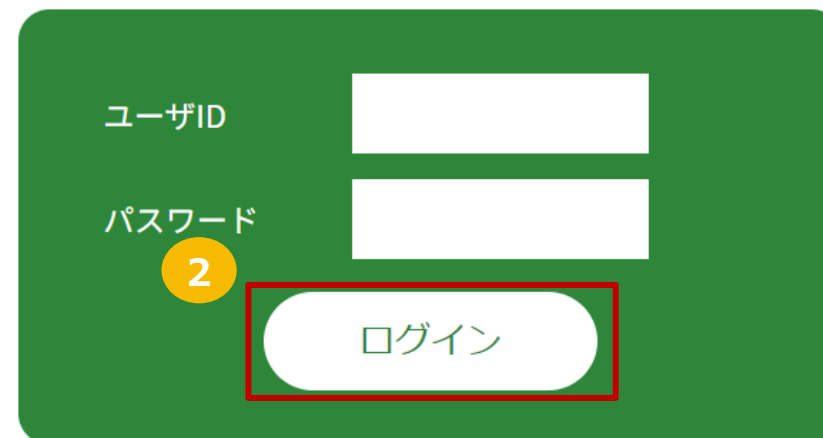
URL : <https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/nochisurvey/compsurv/>

- 2 ユーザID・パスワードを入力し、ログインをクリックする

(次ページに続く)

【農林水産省地理情報共通管理システム(eMAFF地図)への農地情報紐づけ実施事業】
台帳更新作業の完了報告用Webフォーム

ユーザID,パスワードを入力してください。



ユーザID

パスワード

2

ログイン

(前ページからの続き)

- 3 設問1.2の都道府県名、農業委員会（市町村）名が合っているか確認する
- 4 設問3～最終設問（設問6）まで回答する

(次ページに続く)

* は、必須項目です。

1. 都道府県名をご確認ください

※間違っている場合は最終設問の自由記入欄にて正しい情報を記載してください

〇〇県

2. 農業委員会(市町村)名をご確認ください

※間違っている場合は最終設問の自由記入欄にて正しい情報を記載してください

〇〇農業委員会

(前ページからの続き)

5 全ての設問に回答後、回答内容を確認し、登録ボタンを押下する。

(次ページに続く)

【農林水産省地理情報共通管理システム(eMAFF地図)への農地情報紐づけ実施事業】
台帳更新作業の完了報告用Webフォーム

以下の内容でよろしければ「登録」ボタンをクリックして下さい。
内容を変更する場合は「戻る」ボタンをクリックして下さい。

【1 ページ】 [戻る](#)

1. 都道府県名をご確認ください
※間違っている場合は最終設問の自由記入欄にて正しい情報を記載してください

テスト県

⋮ (中略)

5. 台帳更新作業についてご意見等ございましたらご記入ください
※お問合せはコールセンターをお願いいたします。本設問にお問い合わせを記載いただいた場合、回答できない可能性があります
※都道府県名、農業委員会名に誤りがあった場合、こちらにご記入ください

[登録](#)

(前ページからの続き)

6 以下の画面が表示されたら回答完了

【農林水産省地理情報共通管理システム(eMAFF地図)への農地情報紐づけ実施事業】
台帳更新作業の完了報告用Webフォーム

回答ありがとうございました。

4. 地番図の提供について

4. 地番図の提供について

地番図を令和 4 年度紐づけ実施時点で未提出となっている市町村では、地番図を新たに使用することで紐づけ率が上がる可能性があるため、可能であれば紐づけ実施事業者へ地番図データの提供をお願いします。

紐づけ率が上がることで、農業委員会サポートシステムなどでより多くの「紐づけ地図」を利用できるようになります。

地番図データを提供いただける場合は「紐づけ実施問合せ窓口（P.61）」にお問い合わせください（連絡先は「5. お問い合わせ先」参照）。

■ 地番図データのファイル形式、データ項目、アップロード先

紐づけ実施に使用可能な地番図データのファイルはシェープファイル形式または SIMA 形式です。必要なデータ項目など、詳しい情報は地番図データ提供についてご連絡いただいた際の返信でご連絡いたします。

地番図データのアップロード先は下記を予定しています。アクセス方法は P.14 と同じです。こちらをご依頼時の返信であらためてご連絡いたします。

【オンラインストレージサービス（GIGAPOD）ログイン後画面】



5. お問い合わせ先

5. 手動紐づけ作業に関するお問い合わせ先

令和 5 年度農地情報紐づけ実施事業に関する問い合わせ窓口です。

問い合わせ先	メール作成時の注意点
<p>【農地情報紐づけ実施問合せ窓口】 受付時間：平日 9 時 30 分～17 時 30 分（土日祝日・年末年始を除く）</p> <ul style="list-style-type: none">• メールアドレス：system-helpdesk@maff-mp.jp• 電話番号　　：0570-550-410（ナビダイヤル） <p>※ 音声ガイダンス中も選択番号「2」→「5」を選択していただくことで、 eMAFF地図コールセンターの担当オペレーターにお繋ぎいたします。</p>	<p>✓ メールの件名の先頭に 「【紐づけ実施】」とご記載ください。</p> <p>✓ メール本文に「手動紐づけの一括対応希望」とご記載ください。</p>

6. 参考情報

6. 紐づけ処理によるデータの状態

eMAFF地図を含む eMAFF関連サービスにおける地名・地番などの住所情報の管理については、全国レベルでのマスタ化（アドレスコード化）を行い、統一的に管理を行っていく方針。

紐づけ実施においてもこの方針に即し、台帳データと地番位置参照データ双方の地名・地番等についてこのマスタを基にアドレスコード付与を行い、このアドレスコードどうしでマッチングして紐づけを実施。

コードについては、大字・丁目レベルまでは市町村コード等を基にして国土交通省から作成、公開されている12桁のコードを用い、また小字以降については eMAFF の中で独自にコード化を行っており、大字以降については表記ゆれについてもマスタ登録で対応する方針。

【マスタ化（アドレスコード化）の例】

都道府県コード	都道府県名	市町村コード	市町村名	市町村コード2	市町村名2	市町村コード3	市町村名3	丁目数
14000	〇〇県	14000	〇〇市	14108	〇〇区	0001	〇〇	1

